

きんもくせい

病院だより

vol.80

令和2年
1月号

再告知

12月31日(火)午後8時から1月4日(土)午前8時30分まで
電子カルテシステム更新に伴い救急患者の受け入れを制限します

詳細は3ページ上段をご覧ください

掛川市及び袋井市をはじめとする中東遠地域の基幹病院として、
すべての人に質の高い医療を提供し、愛され、信頼される病院を目指します



新年のご挨拶



新年明けまして、おめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から当院の運営に対し多大なるご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、昨年は元号が平成から令和に代わり、新しい時代が幕を開けました。

当院は、平成30年度決算で、開院以来初の経常収支黒字を達成することができました。これは、ひとえに両市の皆さまをはじめ、医師会並びに関連大学など関係各位のご支援とご協力があったからこそその結果だと考えております。

また、昨年10月には、質の高いがん診療（手術、化学療法、放射線治療）や緩和ケア、相談体制等が評価され、県から「静岡県地域がん診療連携推進病院」に指定されました。今後も開業医や関連病院の皆さまとの連携を強化し、がん診療機能のさらなる強化・充実を推進してまいります。

日本チームの躍進に沸いたラグビーワールドカップにおいては、大会組織委員会から後方支援病院として正式に任命され、選手や観客のケガや急病に対応しました。今年も東京オリンピックが開催されます。今後もスポーツをはじめとする様々なイベントや地域活性化に医療を通じて貢献してまいります。

医師臨床研修マッチングにおいては、2年連続で定員を大幅に超える希望者があり、14名を採用内定とすることができました。引き続き、医学生及び研修医に対し熱意ある教育や指導を実践し、日本トップクラスの臨床研修病院を目指してまいります。

この新しい年が皆さまにとって良き年となりますよう心より祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

企業長・院長 宮地 正彦



病院だより「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

ホームページ <https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

過去の病院だよりをホームページでご覧いただけます。



〒436-8555

掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

TEL 0537-21-5555



スマートフォン・タブレットからアクセスする際にはQRコードをご利用ください

脳動脈瘤

脳神経外科 医員
藤浪 亮太 医師

～経過観察から手術まで、患者さんに合わせて最良の方針を決定します～

くも膜下出血の原因となるのが脳動脈瘤です。くも膜下出血は急な頭痛で発症することが多く、その痛みは「バッドで殴られたような」と形容されます。発症後の経過は様々で、約3分の1の方が亡くなり、約3分の1の方が社会復帰されます。



未破裂脳動脈瘤に対するクリッピング術

くも膜下出血のリスクは脳動脈瘤を適切に管理することで軽減することができます。リスクの高い方にはクリッピング術(※1)やコイル塞栓術(※2)をおすすめします。リスクが低い方には手術自体のリスクを考慮して、定期的な経過観察をおすすめすることとなります。脳動脈瘤は、他の症状で受診した際に見つかったり、脳ドックで見つかることがあります。当院の「人間ドック・健診センター」では脳血管疾患のリスクが高まる40～50代の方に脳ドックをおすすめしています。

当院には、脳血管外科専門医、脳神経血管内治療専門医がおり、日々治療にあたっています。昨年度の実績は未破裂脳動脈瘤に対するクリッピング術が31件、コイル塞栓術が15件です。患者さま一人ひとりの脳動脈瘤の状態と、仕事などの生活状況、患者さまの希望を総合的に判断して治療方針を決定します。



脳血管内治療センターでのコイル塞栓術の様子
(右端が藤浪医師)

※1 クリッピング術…

動脈瘤のネック部分を金属製のクリップで挟み、動脈瘤内に血流が入らないようにして破裂を防ぐ方法

※2 コイル塞栓術…

血管の中から動脈瘤の中にコイルを詰めて破裂を防ぐ方法

私は昨年4月に名古屋から当院に赴任し、当科指導医・専門医のもと、日々研鑽を積みさせていただいています。穏やかな気候や皆さまの優しさにも触れ、私にとって静岡が大事な場所になりました。今後とも地域の基幹病院として信頼されるよう、日々丁寧な診療に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

看護部通信

『やればできる“がんばるチカラ”を大切にしています』

4階東病棟は、小児科・耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科口腔外科・整形外科の混合病棟で、生後数日の新生児から高齢の方まで様々な患者さまが入院されています。そのため処置方法も病気や年齢に合わせた対応が必要です。

患児（病気やケガをしているこども）には、年齢に合わせた処置方法を考え、採血や検査時におもちゃやアルバムを使用し、説明や処置を行っています。

例えば、意思表示ができるくらいの年齢であれば、採血することを説明した後、方法について患児とご家族に処置台へ横になって行うほうがいいのか、ご家族に抱っこしてもらい座って行うほうがいいのか決めてもらっています。怖くて泣いてしまう患児がほとんどですが、音が鳴ったり光るおもちゃを見せ、音楽を流して処置に対する恐怖心や苦痛を緩和できるようにしています。がんばってできたらご褒美として患児が好きなシールをあげたり、がんばってできたことに対してたくさん褒めたりしています。

侵襲のある検査としては、小児の心臓カテーテル検査を行っています。検査の流れがわかるようにアルバム（写真）を使用して説明しています。また検査後の状態がわかるように、実際に装具を付けて横になってもらい、検査前後のイメージをしていただいています。ご家族からは、「想像ができていなかったから、写真で見ることができてわかりやすい」患児からも「わかった」「できそう」といった言葉が聞かれました。

患児にとって、検査や処置は不安や恐怖でしかありません。その不安や恐怖心を少しでも緩和するために、ご家族だけではなく患児にも説明し納得して検査・処置が受けられるようにしていき、がんばってできた時には褒め、やればできる“がんばるチカラ”を大切にしていきたいと思っています。

4階東病棟 柴本綾子



患児が「がんばれる」ようにアルバムを使用して心臓カテーテル検査の説明をしています



重要

12月31日(火)午後8時から1月4日(土)午前8時30分まで 電子カルテシステム更新に伴い救急外来の受け入れを大幅に制限します

当院では、年末年始に電子カルテシステム更新を実施します。

更新作業中はシステムや医療機器が使用できないため、救急患者の受け入れを制限します。

一刻を争う救命処置が必要と判断される患者は受け入れさせていただきますが、それ以外の診療は制限させていただきます。

手術や内視鏡による検査・処置を必要とする患者は他病院での受診をお願いします。また、発熱（インフルエンザ）等の軽症の場合は、市の急患診療所や病院など他の医療機関を受診願います。

診療機能が著しく低下しますので待ち時間も数時間単位で発生することが予想されます。ご理解、ご協力をお願いします。

※救急外来の受診を希望する際は、必ず 0537-21-5555(代表)まで電話をお願いします。

※直接来院されても、病状によっては他病院や急患診療所への受診をお願いする場合があります。

また、緊急性が無いと判断される場合は翌日以降に他病院や急患診療所への受診をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

第29回 医療市民講座

参加費無料

申込不要

直接会場へ

日時 2月29日(土) 午前10時～正午

場所 当院 3階 大会議室

演題① 「最新の卵巣がん治療」

講師：田中 晶 医師
(産婦人科診療部長)

演題② 「ロコモ対策でアンチエイジング
～「せぼね」から考える「歩ける」ということ～」

講師：浦崎 哲哉 医師(院長補佐 兼 整形外科診療部長)

その他 定員200名(先着)

問合せ 経営戦略室 ☎0537-21-5555(代)



昨年の医療市民講座の様子



バレーボール部

明るく元気に

県大会準優勝!

～自治体病院球技大会県大会～

11月9日、自治体病院球技大会(バレーボール)県大会が行われ、当院バレーボール部が、見事準優勝に輝きました。西部地区3位チームとして県大会に臨み、初戦で島田市民病院(中部地区1位)に、準決勝では御前崎総合病院(西部地区2位)に勝利し、決勝では公立森町病院(前年度準優勝・西部地区1位)にセットカウント1-2で惜敗したものの、チームワークの良さや練習の成果が表れた大会となりました。

チームの中心となって活躍した前田まゆみさん(リハビリテーション室・作業療法士)は、「たくさんの方に応援していただき、明るく元気に準優勝を勝ち取りました。十分とは言えない練習量でしたが、西部地区大会の悔しさから課題を強化し、試合を重ねるごとにチームがまとまりました。大会を通して、新加入選手でバックレフトの勝山由美子さん(5階東病棟・看護師)がプレーはもちろん、持ち前の明るいキャラクターでチームを盛りあげました。来年こそ優勝を目指し、チーム一丸でがんばります!」と素敵な笑顔で話しました。



職員募集! Feel The Quality ～高みを目指す環境がここにある～

募集職種 薬剤師、臨床工学技士(経験者)、臨床心理士、事務職員

試験日 事務職員…1次試験 1月23日(木)、2次試験 2月4日(火)
その他の職種…2月4日(火)

採用日 令和2年4月1日(経験者は応相談)

◎受験資格・申込方法など詳細は当院ホームページ(リクルートサイト)をご覧ください。
<https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/recruit/>

申・問合せ 管理課職員係 ☎0537-21-5555(代)

11月の 診療実績

	1日あたりの患者数	
	入院	外来
紹介率	412人	1,226人
逆紹介率	82.2%	103.0%
病床利用率	82.4%	
平均在院日数	9.6日	
手術件数	380件	
救命救急センター受診者数	1,463人	
救急搬送件数	485件	

■受付時間:午前7時45分~11時00分

■診療時間:午前8時30分~

■緊急手術や学会等への出席のため、急に休診となる場合や担当医師が変更となる場合があります。

2019年12月26日情報

Table with columns: エリア, 診療科, 診察室, 月, 火, 水, 木, 金, お知らせ. Rows include various medical departments like 整形外科, 消化器病センター, 循環器内科, etc.

※(初):初診、(再):再診、(予):予約、(紹):紹介 ※午後予約のみ
入院患者さんへの面会時間 平日:午後1時~午後8時 土、日、祝日:午前11時~午後8時